

平成29年度 千葉県立特別支援学校 研究指定校一覧

No.	学 校 名	指定	新規 又は 継続	指定 年度	研究課題・事業名	研究主題・事業内容等	本年度 公開の 有無	公開期日
1	千葉県立千葉盲学校	県	継続	28-29	一人一人の教育的 ニーズに応じた教育 課程	視覚障害のある児童生徒が、ICT等を活用して、外国の文化に触れたり、交流を深めたりするための、学習内容について検討する。主体的に発信するための方法や語学力・コミュニケーション能力の育成に必要な方法等を探る。	無	
2	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校	県	継続	28-29	センター的機能の充 実	医療的ケアを必要とする児童生徒が在籍する小・中学校、特別支援学校及び関係機関とのネットワークづくり	有	3月中
3	千葉県立八千代特別支援学校	県	新規	29	特色ある道德教育推 進校	特別支援学校(知的)における道德の授業づくり	有	11月1日
4	千葉県立船橋夏見特別支援学 校	県	継続	28-29	センター的機能の充 実	「特別支援学校による高等学校生徒を対象とした通級による指導に向けた取組 ～通級による指導開始に向けての今後の見通しと対応方法について～」 昨年度までの高等学校への調査研究に加え今年度は特別支援学校の高等学校へのセンター的機能の現状についてアンケート調査を実施するとともに、肢体不自由のある高等学校生徒を対象とした出張教育相談を実施し課題等を明らかにする。	無	
5	千葉県立市川特別支援学校	県	新規	29	一人一人の教育的 ニーズに応じた教育 課程	知的障害のある児童生徒の指導について、実態に応じた教材教具の開発を行うとともに、客観的な評価の視点や指標について実践研究を行う。	無	
6	千葉県立矢切特別支援学校	県	継続	28-29	障害者スポーツを通 じた交流活動	障害者スポーツを通じた交流において、心のバリアフリーや障害者理解を広めていくとともに、知的障害のある児童生徒を対象にしたオリジナルスポーツの開発について考察する。	無	
7	千葉県立特別支援学校 流山高等学園	県	継続	27-29	一人一人の教育的 ニーズに応じた教育 課程	高等特別支援学校における生徒指導の在り方について ～事案対応におけるQ&Aの作成～	有	1月24日
8	千葉県立四街道特別支援学校	国	継続	27-30	研究開発学校	特別支援学校(病弱)高等部における、遠隔地の病院に入院中の生徒に対するICTを活用した遠隔教育の在り方についての研究	無	
		県	継続	27-29	センター的機能の充 実	ICTを活用した「遠隔教育」の実践をとおして、長期入院等の理由で継続した学習活動が困難な児童生徒の学びの場の創出や学習方法、支援の在り方について研究し、遠隔教育の効果を明らかにする。	無	
9	千葉県立飯高特別支援学校	国	新規	29-30	コミュニティ・ス クール	「学校を核とした地域ネットワークの構築と地域の中で学び活躍する子どもたちの姿を求めて」 学校運営協議会の設置に向けた組織や体制について研究し、地域人材の活用や学校、家庭、地域が一体となって取り組む活動の在り方を探る。	無	

No.	学 校 名	指定	新規 又は 継続	指定 年度	研究課題・事業名	研究主題・事業内容等	本年度 公開の 有無	公開期日
10	千葉県立大網白里特別支援学校	県	継続	28-29	センター的機能の充実	「多様な特別の教育的ニーズに対応した支援体制の構築」 多様な特別の教育的ニーズに対する専門的な支援の在り方について地域支援及び校内支援の両面から支援体制を構築するとともに、その取組の工程を整理する。	無	
11	千葉県立夷隅特別支援学校	県	新規	29	職業教育・キャリア教育の充実	「キャリアの視点に立った学校生活づくりと支援の在り方 ～校務分掌とキャリア教育を関連させた学習活動の工夫～」 小学部、中学部、高等部に所属する各教員が捉えるべきキャリア教育の支援を共通理解し、各教科や領域、分掌とキャリア教育とを関連づけながら、日々の学校生活全般を通じての実践を積み重ね、キャリア教育の充実を図る。	無	
12	千葉県立君津特別支援学校	県	継続	27-29	一人一人の教育的 ニーズに応じた教育 課程	児童生徒一人一人の教育的ニーズとは何であるのかを探り、その教育的ニーズにあった授業づくりを行う。また授業の目標に対する評価を行うにあたり、評価基準を設定した評価を行う。全校研究会として各研究授業を元に一人一人の教育的ニーズに応じられた授業づくりがなされていたかの検証を行うと共に、評価基準に基づいた評価がなされていたかの検証を行う。	無	